

～～第8464回～～

赤岳～砂子山

～H30. 6. 17～

沼津を出発してしばらくすると小雨が墜ちてきた。大平徳間峠登山口で車から降りて用心のため雨具を身に着けて徳間峠を目指して歩きはじめる。吊橋の掛かった河を渡り、つかえ棒に支えられた大岩を過ぎて、滑る道に難儀しながらやっとお地藏さんの立つ徳間峠に着く。赤岳への道は急な登り降りの繰り返し、汚れたロープに支えられて、看板がなければ気が付かぬ程の山頂に着。展望なし。笹藪を下り、杉の植林地となった所で右折、急な坂を深田尾峠に下る。ここから空を見上げて送電線を目指す。樹木が伐採されて明るい展望となり、太陽も顔をだす。ちょっと欲張って第二鉄塔まで進んで昼食。正面に高ドッキョウ・背中側に富士山の眺めを楽しんで、ひょいと足元に目を落とすと、若干名に異変発生、そこから大騒ぎ食事どころではない。ヒル退治・傷口の治療等にすっかり時間を潰してしまった。「マムシ・ヒルに注意」の看板があったことを思い出す。鉄塔の先、右尾根筋を登って砂子山に到着。田代峠までは急な下り。林道を避けて東海自然歩道を進むが途中より林道となる。ゲート前で待機している車に乗り込み長い行程が終了しました。思いのほかスリルのある難コースでありましたが二度と訪れたいとは思いません。登山道のテープは良く確認できましたが、分岐に案内板があると助かります。

参加者：6名（沼津）

天候：小雨 曇り 晴れ

地図：篠井山

コースタイム：沼津500＝徳間峠登山口630-50…徳間峠830…赤岳1010…深田尾峠1055…第2鉄塔1130-1210…砂子山1253…田代峠1415…林道ゲート1540-50＝沼津1720

記録：沼津支部 T.S